

山行報告書

報告書作成

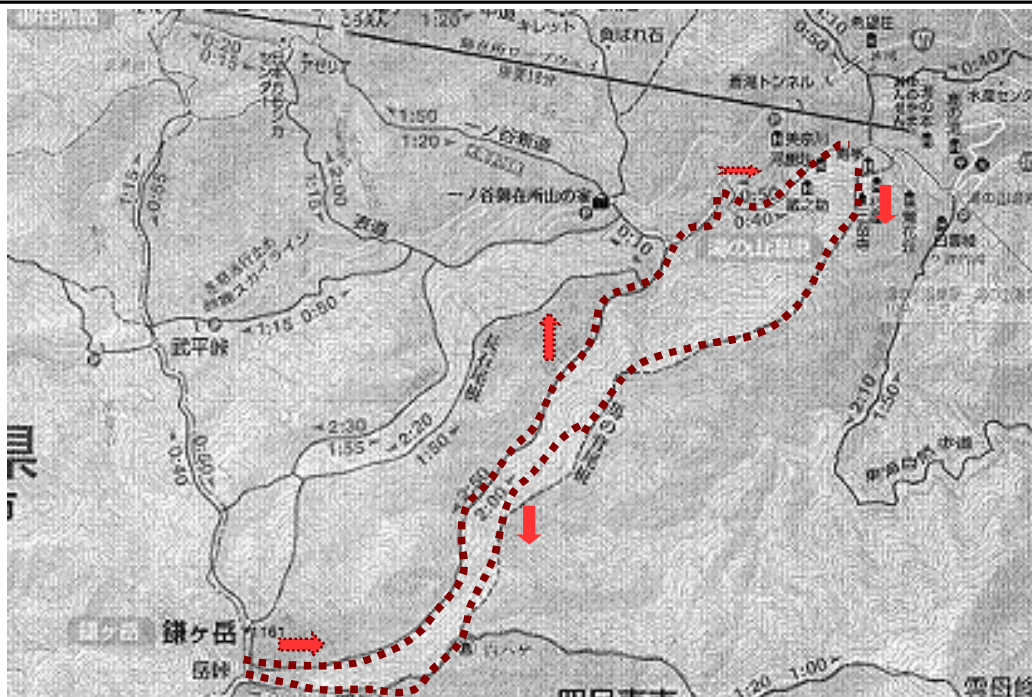
2007年4月22日

山名 [山域]	鎌ヶ岳(鈴鹿)	目的と方法	早春の花鑑賞
登山期間	2007年4月21日	山行形態	周回
参加人数	3人		

行動記録

岡崎(6:00) = 23号線 = 湯ノ山温泉P (7:50) (8:05) - - 三岳寺(8:20) - - 湯ノ峰(9:20) -- 白八ゲ(10:45) - - 宮妻峡分岐(11:00) - - 岳峠(11:20) - - 頂上(11:30) (12:00) - - 長石谷分岐(12:10) -- 犬星の大滝(13:00) - - 堰堤(14:20) - - 長石谷入り口(14:35) - - 駐車場(13:20) = = 四日市IC = = 豊明IC = = 岡崎

概念図



日誌

天候は曇り。静かな登りでのある馬の背コース。御在所ロープウェイ観光の一般の駐車場より少し手前の広場(無料)に駐車。三岳寺の境内が登山口である。このコースは昭文社の山と高原津地図には一般登山道としては紹介されていない。登山口からいきなり急登が始まる。斜面にはイワカガミの群落。満開には10日ばかり早そう。一斉に木々は芽吹き暑くもなく風もなく快適な春の登山日和である。

登山道はしっかりしていて722ピークの湯ノ峰までは間違えることはない。登山者はごくわずかでしかも単独か2~3人までのパーティである。一斉に春の訪れを感じさせるキブシ・シロモジ・ショウジョウバカマ・ミツバツツジ・バイカオーレン・イワウチワ・イワカガミ・シキミのお花に出会う。圧巻は満開のアケボノツツジである。桃色に包まれた視界をタムシバの純白が点在し魅了する。時々ガレ場に緊張し意識しながら歩かねばならないところがある。一週間前に四日市で地震が起きているのでその影響で浮石があるかもしれないので白八ゲ辺りでは慎重に慎重をきして登った岩場もある。途中で鈴鹿の主の様な登山者A氏に出会う。(我々はサシコの君と後で名付けた。かなりユニークな方)一週間前の地震の時も丁度鎌ヶ岳だった様でその模様を聞く。お花を堪能し頂上へ。天候は曇り空が悪化しそうで早々と長石谷へ下山。数回の渡渉をしきれいな水と沢音。途中我々の本日の目的のお花にも出会え下山。この山行はお花鑑賞・撮影タイムにかなりの時間を要した。

感想

今年は例年よりもかなり花期が早いと予想していたが予想に過ぎなかった。途中で寒の戻りなどあり例年と変わらないようである。午後は降られるのを覚悟の山行であったが雨具を出すこともなく花好き三人を十分堪能させてくれた。